＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	大館ロングライフ・ハウス
グループの名称	大館ロングライフ・ハウス
直近採択グループ番号	06-0182-0106

（グループ代表者）

代表者名	石川　成　　代表者印
代表者所属先	有限会社石川建築
代表者所在地	秋田県大館市清水1丁目5-4
代表者電話番号	01-8642-2065

（グループ事務局）

事務局事業者名	三浦木材株式会社
事務局担当者名	小畑　卓　　印
事務局郵便番号	017-0031
事務局所在地	秋田県大館市上代野字上代野5番地1
事務局電話番号	01-8648-5811
事務局FAX	01-8648-5814
事務局担当者E-mail	miuramokuzai-kenchiku@mbr.nifty.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	大館ロングライフ・ハウス
２．グループの名称(必須)	大館ロングライフ・ハウス
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0182-0106
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	秋田県
５．結成年(必須)	2013　年
６．グループ代表者名(必須)	石川　成
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社石川建築
８．グループ代表者所在地(必須)	秋田県大館市清水１丁目5-4
９．グループ代表者電話番号(必須)	01-8642-2065
１０．グループ事務局事業者名(必須)	三浦木材株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	小畑　卓
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	017-0031
１３．グループ事務局所在地(必須)	秋田県大館市上代野字上代野5番地1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	01-8648-5811
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	01-8648-5814
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	miuramokuzai-kenchiku@mbr.nifty.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	6	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	4	直接製材業者から仕入れる場合は流通業者を通さない
Ⅳ．プレカット	1	手刻み加工をする場合は経由しないことがある
Ⅴ．設計	4	施工者が設計を行う場合がある
Ⅵ．施工	10	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	秋田スギ	秋田県	乾燥秋田スギ認証制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積		棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	契約を行える物件を優先的に分配する。配分が少ない場合は、昨年施工していない工務店および経験の少ない工務店を優先する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
		採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
		採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
		採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
		採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	優良建築物型									
		採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
		採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
5	Ⅰ － 2	大館北秋田森林組合		018-3454	秋田県北秋田市脇神字佐助岱27番地2	0186-62-1664
5	Ⅰ － 3	協同組合秋田県北木材センター		017-0878	秋田県大館市川口字上野101番地の1	0186-48-7651
5	Ⅰ － 4	株式会社沓澤製材所		017-0012	秋田県大館市釈迦内字街道上154	0186-48-3141
5	Ⅰ － 5	吉田木材株式会社		018-3505	秋田県大館市早口字深沢岱５番地４３	0186-54-2008
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
5	Ⅱ － 2	大館北秋田森林組合		018-3454	秋田県北秋田市脇神字佐助岱27番地2	0186-62-1664
5	Ⅱ － 3	協同組合秋田県北木材センター		017-0878	秋田県大館市川口字上野101番地の1	0186-48-7651
5	Ⅱ － 4	株式会社沓澤製材所		017-0012	秋田県大館市釈迦内字街道上154	0186-48-3141
5	Ⅱ － 5	吉田木材株式会社		018-3505	秋田県大館市早口字深沢岱５番地４３	0186-54-2008
5	Ⅱ － 6	東北木材株式会社		016-0807	秋田県能代市大森山１－１８	0185-54-1531
5	Ⅱ － 7	二ツ井パネル株式会社		018-4211	秋田県北秋田市川井字横呑沢5番地130	0186-78-2132
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
直接製材業者から仕入れる場合は流通業者を通さない

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
5	Ⅲ － 1	三浦木材株式会社		017-0031	秋田県大館市上代野字上代野5番地1	0186-48-5811
5	Ⅲ － 3	協同組合秋田県北木材センター		017-0878	秋田県大館市川口字上野101番地の1	0186-48-7651
5	Ⅲ － 4	株式会社沓澤製材所		017-0012	秋田県大館市釈迦内字街道上154	0186-48-3141
1	Ⅲ － 23	昭和木材株式会社		078-8212	北海道旭川市2条通23丁目右1号	0166-31-4781
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
手刻み加工をする場合は経由しないことがある

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
5	Ⅳ － 9	昭和木材株式会社 東北支店		017-0052	秋田県大館市字松木境4-2	0186-50-6555
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由
施工者が設計を行う場合がある

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
5	Ｖ － 10	アトリエ１０５		017-0804	秋田県大館市柄沢字狐台54-87	0186-43-5065	○	
5	Ｖ － 11	有限会社アトリエ建築設計室		017-0863	秋田県大館市根下戸町10-84	0186-49-0366	○	
5	Ｖ － 12	MIURA設計室		017-0871	秋田県大館市片山字天神95-10	0186-59-6664	○	
5	Ｖ － 13	やがわら郁子設計室		017-0867	秋田県大館市中神明町16-7	0186-43-9240	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							10	○	○
5	Ⅵ － 1	70707	三浦木材株式会社		017-0031	秋田県大館市上代野字上代野5番地1	0186-48-5811	○	
5	Ⅵ － 14	70811	有限会社石川建築		017-0046	秋田県大館市清水一丁目5-4	0186-42-2065	○	
5	Ⅵ － 15	70793	株式会社ワイズホーム		017-0042	秋田県大館市字観音堂298番5	0186-42-3833	○	
5	Ⅵ － 16	70675	株式会社ヤナギヤ		018-5721	秋田県大館市比内町独鈷字川久保３１－１	0186-56-3139	○	
5	Ⅵ － 17	70794	有限会社安部工務店		017-0876	秋田県大館市餅田二丁目5番１１号	0186-42-3318	○	
5	Ⅵ － 18	70796	有限会社羽沢住宅建築		017-0805	秋田県大館市字扇田道下４３	0186-43-1205	○	
5	Ⅵ － 19	70791	有限会社ハセベホーム		018-5744	秋田県大館市比内町八木橋字中岱１８－１	0186-55-3820	○	
5	Ⅵ － 20	70722	大館桂工業株式会社		017-0044	秋田県大館市御成町三丁目7番１７号	0186-49-1331	○	
5	Ⅵ － 21	70644	株式会社　伊藤住研		018-5751	秋田県大館市二井田字寺後106	0186-49-5416	○	
5	Ⅵ － 22	70729	殿村工務店		018-5601	秋田県大館市十二所字下新町８	0186-52-2308	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
5	Ⅵ－ 1	70707	三浦木材株式会社	5 戸	4 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
5	Ⅵ－ 14	70811	有限会社石川建築	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
5	Ⅵ－ 15	70793	株式会社ワイズホーム	25 戸	25 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
5	Ⅵ－ 16	70675	株式会社ヤナギヤ	8 戸	8 戸	5 戸	6 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
5	Ⅵ－ 17	70794	有限会社安部工務店	4 戸	3 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
5	Ⅵ－ 18	70796	有限会社羽沢住宅建築	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	Ⅵ－ 19	70791	有限会社ハセベホーム	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
5	Ⅵ－ 20	70722	大館桂工業株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
5	Ⅵ－ 21	70644	株式会社 伊藤住研	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
5	Ⅵ－ 22	70729	殿村工務店	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）大館ロングライフ・ハウス	（地域型住宅供給対象地域）秋田県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）大館ロングライフ・ハウス	（結成年）2013 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0182-0106	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	平成28年省エネ法の外皮・一次エネルギー基準に適合させる。積雪荷重に配慮した耐震性を確保する。（一次エネルギーは○、その他は◎）	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	地場の秋田スギを積極的に活用した住宅とする。また、落雪・雪庇に配慮した屋根形状とし、敷地内に排雪スペースを設ける。連動式の住宅用火災報知器を設置する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	親しみやすい「まち並み」を創るために、外壁の彩度基準を設ける。地場産の素材（秋田ウッド、秋田スギ内装材、珪藻土、十和田石、スーパーソル（軽石）、ペレットストーブ、まげわっぱ表札など）を一つ以上採用する。	◎
④ ①～③の背景	大館市は、盆地気候のため秋田県の中でも極寒の地域となっている。ここ数年は大雪が続いている事と高齢化が進んでいる事が重なり、雪害は深刻になっている。街並みは大火でほとんど焼けてしまい、特徴は残っていない。また、火災への問題意識が高い地域でもある。主な基幹産業の一つに林業がある。また、リサイクル製品やバイオマスなど環境に配慮した建材などが多く生産されている。	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない □ 行っている→	内容：	
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：柱は秋田スギ（KD・集成）とする。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：地域の建材を1種類以上使用。秋田スギをなるべく使用する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない □ 行っている→	内容：	
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：流通・在庫状況の情報共有。チェックリストや共通書式を活用。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：定期的な会合で、研修会や技術情報交換会、克雪研究会などを行う。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある →	内容：連絡窓口となり、ホームページの管理と会員への情報メール等を定期的に発信する。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある →	内容：省エネ、耐震、克雪の他、共通ルールを踏まえた基準をまとめ、パンフレットを作成・配布する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある →	内容：グループ独自の施工・手続きチェックリストを元に自主検査を行い、事務局へ提出する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある →	内容：契約前に設計図書、見積書（細目まで）、木材調書（グループ書式）を提示し、説明を行う。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある →	内容：瑕疵担保保険及び地盤保証への加入を行う。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない ■ ある →	内容：閑散期には週休二日制を取らせるようにする。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない ■ ある →	内容：資格手当の支給。	◎
	③ 社会保険への加入	□ ない ■ ある →	内容：各社、協会又は組合の社会保険に加入している。	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない ■ ある →	内容：安全講習会・定期的な健康診断を行っている。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）大館ロングライフ・ハウス	（地域型住宅供給対象地域）秋田県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）大館ロングライフ・ハウス	（結成年）2013　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0182-0106	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報のバックアップを事務局に置く。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある →	内容：	
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：施工者が事務局へ報告。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：共通の診断シート、チェック年表を使用。	◎
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：施工者が事務局へ報告。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：OB客を対象にメンテナンス講習を行う。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：塗り壁体験、塗装、そうじなどイベント内で実施。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：イベントで無料相談を開催。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：定期的に開催する勉強会・情報交換会の中で維持管理についての情報交換や問題解決などを話し合う	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：施工者が定期的にOB客に連絡を取る。	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局が相談窓口となり、検討委員会で対応を決める。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：定期的に開催する勉強会・情報交換会を活用。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			引渡時に管理マニュアルを渡す。			◎

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：勉強会や経験工務店・設計事務所との意見交換会を定期的に行う	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：共通の診断シート、チェック年表を使用。チェックリストを使用。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：チェックリストを事務局へ提出。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：グループの取組の認知度を高めるために、完成見学会の開催、パンフレットの配布、実例冊子の作成を行う。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：グループの取組の認知度を高めるために、完成見学会の開催、パンフレットの配布、実例冊子の作成を行う。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：設計・施工は書式やチェックリストなどを共有し、新規参入がしやすいようにする。地域材供給側は必要とされる材等の需要を把握し、それに向けた供給体制を整える。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　19		今年度の参加目標人数　1	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　0		今年度の参加目標人数　1	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：各社および関連業者への呼びかけ。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：メーカーや専門家を招いた勉強会や意見交換会を定期的に開催する。協力業種に関する勉強会も行う。	◎
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			他グループとの情報交換会を行う。			◎

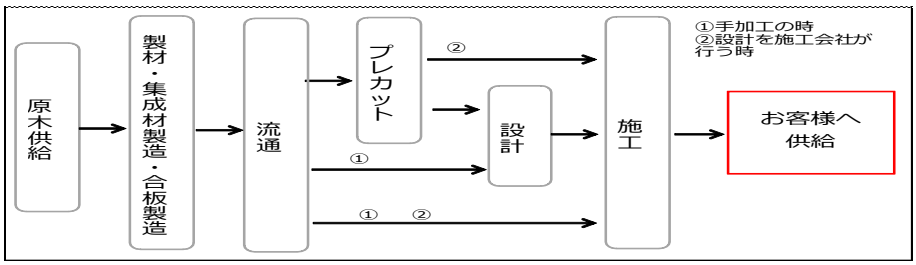
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）大館ロングライフ・ハウス	（地域型住宅供給対象地域）秋田県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）大館ロングライフ・ハウス	（結成年）2013 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0182-0106	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	基本的に合法木材を使用する。また秋田スギを積極的に使用する。 地域材の使用割合は、柱の95%以上（ただし外部柱・床柱・構造上必要な特殊柱は除く）、主要構造材（柱、梁、桁、土台）の60%以上、下地材（主要構造材以外の木材）の45%以上とする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	○
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：■ 使用していない　□ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	○
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局がまとめ、メールで随時連絡する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：定期的に予想棟数を把握し、その情報を共有する。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　60枚	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　20枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　20枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：伝統工芸品のまげわっぱを活用した表札などを取り入れる。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：克雪・西風・凍結対策を行う。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：落ち着いた街並みを創るために外壁の彩度基準を設ける。雪寄せスペースなど冬期間の安全対策を考える。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		雪国を念頭に置いた暮らしやすいデザインに取り組む。	◎

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）大館ロングライフ・ハウス	（地域型住宅供給対象地域）秋田県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）大館ロングライフ・ハウス	（結成年）2013 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0182-0106	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

共通ルール

個別基準

〇長期優良住宅 ― 認定を取得

〇認定低炭素住宅 ― 認定を取得

〇性能向上計画認定住宅 ― 認定を取得

〇ゼロエネルギー住宅 ― 平成28年省エネルギー法に準拠し、BELSを受けた住宅（ランクアップ外皮０．４）

〇優良木造型住宅 ― 認定炭素またはBELSのどちらかを取得する

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。